リモート印刷のインバウンドを無効にする方法

(1) タスクバーの検索窓に gpedit と入力して、グループポリシーエディタを起動



(2)管理用テンプレート→プリンタ→印刷スプーラーにクライアント接続の受け入れを 許可する を選択してクリック

🍙 ローカル グループ ポリシー エディター				-	×
ファイル(F) 操作(A) 表示(V) ヘルプ(H)					
💠 🔿 🙍 📷 🔒 📓 📷 🝸					
□ ローカル コンピューター ポリシー ^	📋 プリンター				
✓ ● コンピューターの構成	印刷スプーラーにクライアント接続	設定	状態	コメント	^
 ソフトワエアの設定 Windows の設定 	の受け入れを許可する	分離プロセスで印刷ドライバーを実行する	未構成	いいえ	
 ※ 〇 名前解決ポリシー 	説明:	■ 印刷ドライバーによって報告された印刷ドライバー実行互	未構成	いいえ	
📓 スクリプト (スタートアップ/シャットダ	このポリシーで印刷スプーラーが	■ プリンターの参照	未構成	いいえ	
> 💼 展開されたプリンター	クライアント接続を受け入れるか	III イベント ログにジョブ名を記録する	未構成	いいえ	
> 🏪 セキュリティの設定	とつかが制御されます。	v4 印刷ドライバーでのプリンター拡張の表示を許可しない	未構成	いいえ	
> 訓 ボリシー ベースの QoS	このポリシーが構成されていない	E 新しいプリンターを自動的に Active Directory で公開する	未構成	いいえ	
✓ ■ 官理用テンノレート	場合、または有効な場合は、ス	公開されているプリンターの排除を許可する	未構成	いいえ	
	プーラーは常にクライアント接続	自動的に再公開されないプリンターを排除する	未構成	いいえ	- 14
	を受け入れます。	■ ディレクトリの排除の間隔	未構成	いいえ	
> 📫 システム	このポリシーが無効なときは、ス	■ ディレクトリの排除の優先順位	未構成	いいえ	
> 📫 タスク バーと [スタート] メニュー	プーラーはクライアント接続を受	ディレクトリの排除の再試行	未構成	いいえ	
> 🛄 ネットワーク	け入れず、ユーザーがプリンター	E ディレクトリ排除の再試行イベントのログを記録する	未構成	いいえ	
🛅 プリンター	を共有することもできません。現	ご プリンターの公開を許可する	未構成	いいえ	_
👘 すべての設定	ターの共有は続行されます。	印刷スプーラーにクライアント接続の受け入れを許可する	未構成	いいえ	
◇ パ ユーザーの構成		▶ 目 公開の状態を確認する	未構成	いいえ	
> ソノトウエアの設定 >					 *

(3) 無効を選んで適用し、印刷スプーラーを再起動※もしくは PC を再起動下さい。

日期(メプ->-ヒクライアント接続の受け入れを許可する 駅の設定(P) 水の設定(N) ○ 素規(C) コント: ○ 素別(C) コント: ・ 第初(C) サポートされらパーション: ガジョン: ・ オジョン: ・ ・ パノブ: ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ <t< th=""><th>🍠 印刷スプー!</th><th>ラーにクライアント接続の</th><th>受け入れを許可する</th><th></th><th></th><th>-</th><th></th><th>×</th></t<>	🍠 印刷スプー!	ラーにクライアント接続の	受け入れを許可する			-		×
○ 未構成(C) コント: ○ 単気(C) 単気(F) ジポートされらパーラコン: ゼグッン: ゼグッン: ゼグッン: ゼクッン: ゼクッン: ゼクッン: レーーーの分子(データー) ログリンージョン(日本) ログリン(日本) ログ) ログリン(日本) ログ) ログリン(日本) ログ) ログ) ログ) ログ) ログ) ログ) ログ) ログ) ログ) ログ	📰 印刷スプーラ	ーにクライアント接続の受けフ	れを許可する	前の設定(P)	次の設定(ト	0		
オプション: ヘルプ: このポッテーで印刷スプーラーがクライアント接触を受け入れるかどうが前 いたれます。 このポッテーマ印刷スプーラーがクライアント接触を受け入れるかどうが前 取りウイアンド接触を受け入れる。 このポッティアント接触を受け入れる。 このポッテーマント接触を受け入れる。 このポッテーマント接触を受け入れる。 このポッテークの定義を特別にするには、スプーラーを再名動する必要が多 のます。	○ 未構成(C) ○ 有効(E) ⑧ 無効(D)	コメント: サポートされるパージョン:	Windows Server 200	3 1J(10)				~
くのがリレーマに制スプーラーがタイアント接続を受け入れるかどうかが制 使のためデージ環境されていない場合。または有効な場合は、スプーラーは 第にウライワント接続を受け入れるが、20 このがリレージ環境などです。または有効な場合は、スプーラーは でのがリレーク無効などをは、スプーラーはウライアント接続を受け入れず、 ユーダーガゲンターを見解するとことできません。 第にクリークの変更を有効にするには、スプーラーを再起動する必要が多 ります。	オプション:		ヘルプ:					
			このがいら 前されます。 このボルら 第にクライ このボルら ユーザー・ へてのプリ このポリ ります。	ーで印刷スプーラーがなっ 「か環境されていない場 アント撮検を受け入れる 一が無数なときは、スプ リンターを共有するこ ンターの共有は続行さず ーへの変更を有効にする	テイアント接続を受け 会、または有効な塔 す。 - ラーはクライアント掛 - ちできません。現在 ます。 には、スプーラーを詳 には、スプーラーを詳	・入れる 絵合は、 総統を受 E共有る 所起動す	かどうかが スプーラー そけ入れず、 されているす	制 は .;; あ

(※印刷スプーラーの再起動は、左下の Windows ロゴを右クリックし、コンピュータの管理→サービスとアプリケーション→サービスから Print Spooler を選んで再起動です。)